

イグアスお薦めソリューション 2022年9月号

■お薦めソリューション9月号ラインアップ■

システム&データ連携ソリューション特集！

- システム&データ連携ソリューション 選択のポイント
- EAI Magic xpi（マジックソフトウェア・ジャパン）
 - ・システム間の壁を突貫！データ連携が数字アップに貢献
- EAI GoAnywhereMFT（ソルパック）
 - ・DX推進のカギはデータ/ファイル連携にあり
- API連携 i-Cross API（イグアス）
 - ・IBM i とクラウドサービス、APIで繋ぐDX実現への架け橋
- API連携パッケージ i-Road Exporter for 楽楽明細（イグアス）
 - ・DX業務改革、進んでいますか？
- ETL Qanat2.0（J Bアドバンスト・テクノロジー）
 - ・購買履歴の情報公開で問い合わせ対応の工数削減と売上アップ
- 新商品情報■
- 次世代型コミュニケーションボード MAXHUB
 - ・DXの取り掛かりに最適なコミュニケーションツール

株式会社イグアス

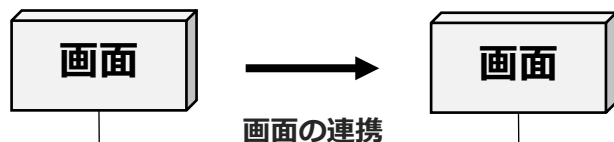
テクノロジー・ソリューション事業部

システム&データ連携ソリューション 選択のポイント

システム/データ連携ツールの仕組み

RPA

画面層



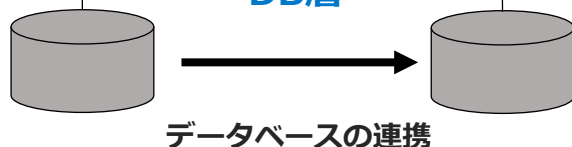
API連携ツール

プログラム層



EAIツール/ETLツール

DB層



システム&データ連携ソリューションと一口にいえども、連携の仕方やコンセプトはそれぞれ異なります。お客様のご要件に応じて最適なお勧めソリューションをご提案させていただきます。

DB層での連携



DBの連携。データの使い方は連携後のプログラム次第

EAIツール

Enterprise Application Integration
= 企業内アプリ連携

Magic xpi
GoAnywhere MFT

データ連携のハブ機能。
受注や在庫の引き当て
マスタ連携等、イベント指向

ETLツール

Extract Transform Load
= データの抽出/変換/書き出し

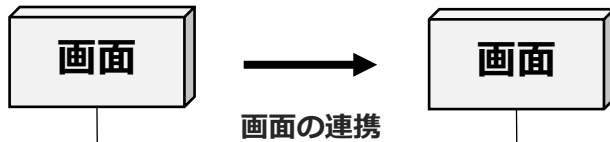
Qanat2.0
Data Spider

データウェアハウスに統合
月次の請求データなどや
バッチ処理のデータ向き

システム/データ連携ツールの仕組み

RPA

画面層



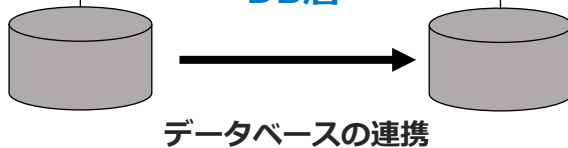
API連携ツール

プログラム層



EAIツール/ETLツール

DB層



画面層での連携

RPAツール

Robotic Process Automation

= 人間が対応していた作業を人間に代わって実施できるAIや機械学習などの仕組み

Automate
WinActor

画面間の連携ツール。
画面のレイアウトが変わると再作成が必要になる場合がある。

プログラム層での連携



API連携ツール

Application Programming interface

= システム/サービスを利用するアプリに対して公開するインタフェース

i-Cross API
i-Road Exporter for 楽楽明細
ARCAD API

プログラムの連携。
APIクライアントからのリクエストに応じて
APIサーバ側のロジックを借りる

Magic xpi

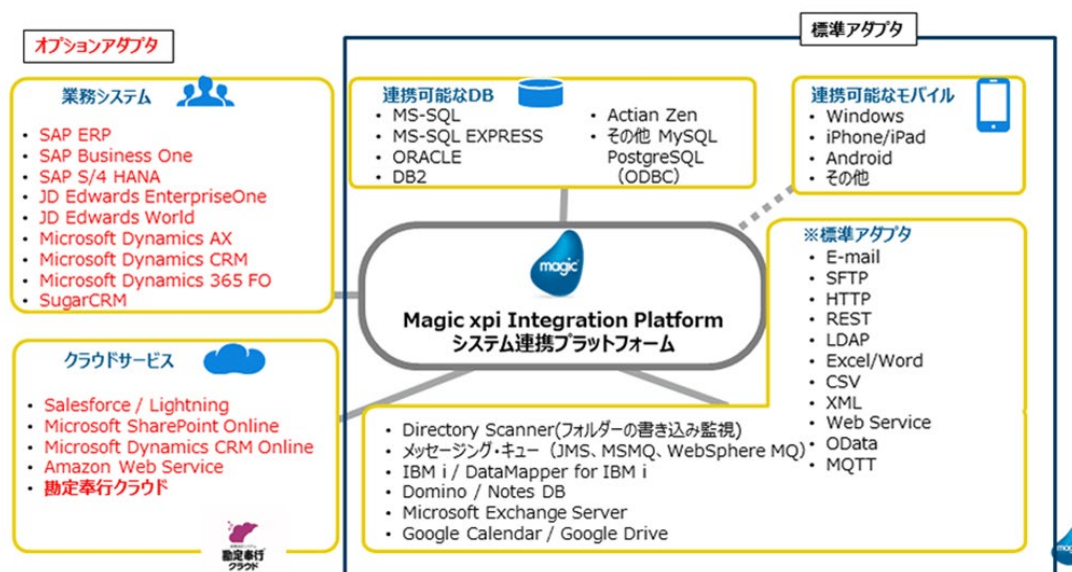
システム間の壁を突貫！データ連携が数字アップに貢献

基幹システムとクラウドサービスへのデータ二重入力が煩わしい
社内にデータが散乱していて資料作成の工数が・・・



システム間データ連携で 作業を効率化しませんか？ Magic xpi Integration Platform

豊富なアダプタ・コネクタ 66種類500機能



あらゆるDBやシステム
クラウドサービスを
ドラッグ&ドロップで
連携可能に。
ノンコーディング！

標準価格 250万円～であらゆるアダプタ・コネクタを標準装備！！

Magic xpi フジタ製薬株式会社様導入事例

売上アップするために、売上や営業活動の情報分析がしたい。

分析ツールやSFAの導入で解決
しかし、それらのツールを活かすためのデータはIBM iに存在
システム間のデータ連携が必要

IBM i の売上データやマスタをSalesforce/ Notes/Yellowfinと連携、分析効率化！

Magic xpiによるデータ連携で基幹システムに蓄積された売上データなどが上記のツールで利用可能に。売上分析などを踏まえた提案書による営業で数字アップに貢献



ここがよかったMagic xpi

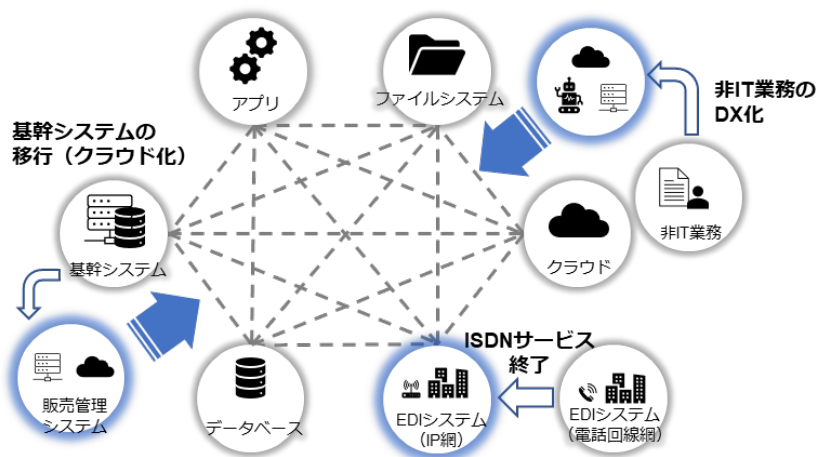
- ①標準装備のアダプタ・コネクタが豊富(IBM i やNotesなど)
- ②競合製品と比較して、安価ながら近い操作感
Magic xpi ¥2.5M~/競合製品A ¥5.5M~

GoAnywhere MFT DX推進のカギはデータ/ファイル連携にあり

DXの進まない要因・・・

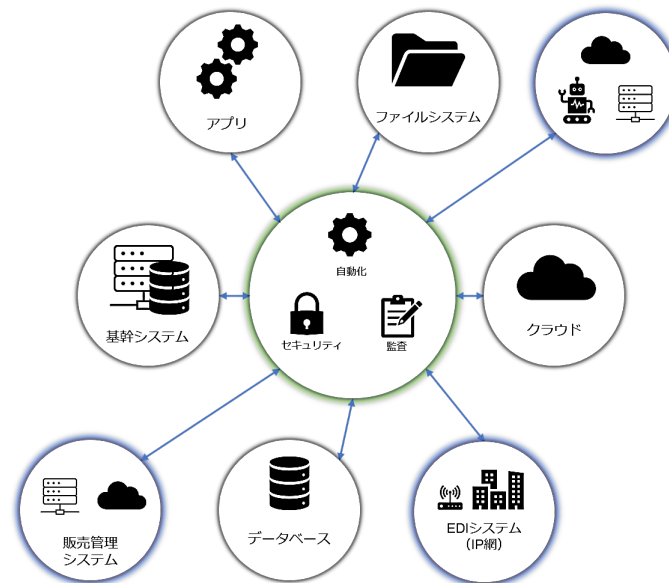
1. 独自のシステムやサービスが**乱立**
2. システム毎にデータが**分断**
3. システム連携の方法ごとに**ツールが必要**
(ファイル転送・データ連携)
4. システム毎に**専門技術者**が必要

**“DX”の要である
データ資産の活用が困難・・・**



ファイル転送・データ連携を
中央集中型にすることで・・・

効率的に安全に確実な転送／連携が実現できる



中央集中型のメリット



コスト削減

各システム、サービス上に転送機能の実装が不要となるため、ライセンスコスト／開発コストが削減される



処理精度向上

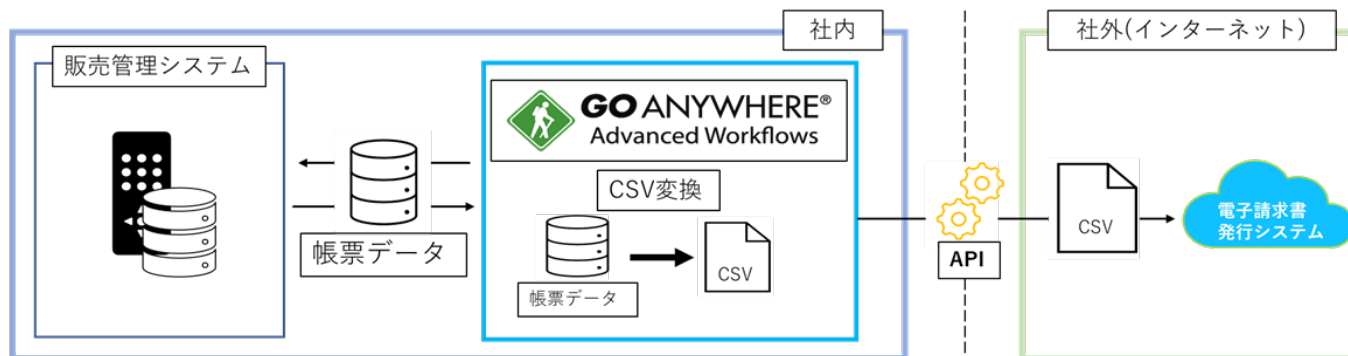
管理ポイントが一点に集約されるため、エラー発生時のハンドリングや再処理が容易となり、転送／連携に確実性が追加される

ご参考価格

¥900,000～

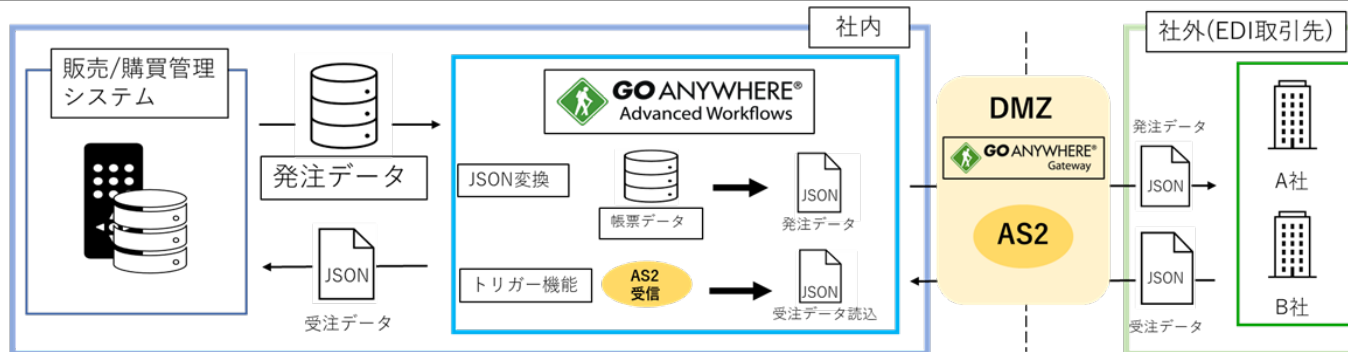
GoAnywhere MFTならファイル転送・データ連携の両方が実現できます！
豊富な機能を提供しているため、導入先の様々な用途で利用が可能です。

クラウド請求書システム への自動化を実現



API連携で電子請求書発行システムへ基幹システム上の帳票データをCSVでインポート
→請求書電子化の実現および請求書発行システムのアップロード作業は不要に。

INS回線廃止に伴う インターネットEDI システムの構築



お取引先様との受発注データの送受信をAS2プロトコルで実現
→INS回線廃止に伴うインターネットEDIの構築も可能。

i-Cross API

IBM i とクラウドサービス、APIで繋ぐDX実現への架け橋

・ DX実現への課題

① IBM i とクラウドサービスが連携できない
IBM i と Web/クラウド双方の理解した技術者が必要…

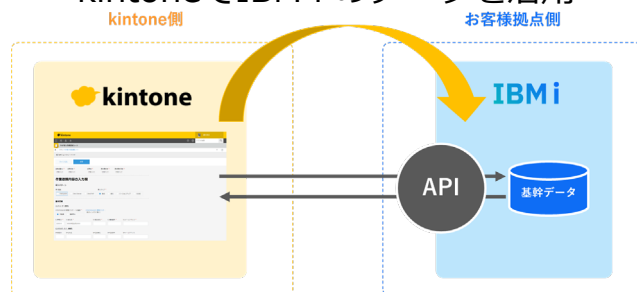
② IBM i のデータを活用できない
クラウドサービスに合わせたデータの変換などが必要

i-Cross APIがSaaSサービスとIBM i のデータ連携を支援いたします。



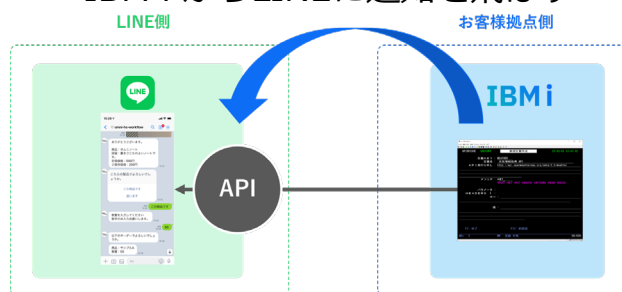
・ i-Cross APIで実現できることの具体例

■ kintoneでIBM i のデータを活用 ■



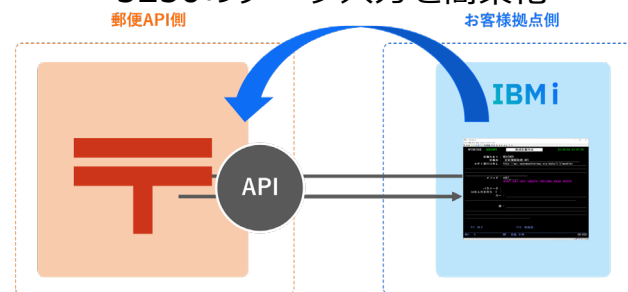
帳票入力時に製品マスターなどの
IBM i に存在する情報を参照

■ IBM i からLINEに通知を飛ばす



顧客向けLINEアプリに
納品日確定次第、通知

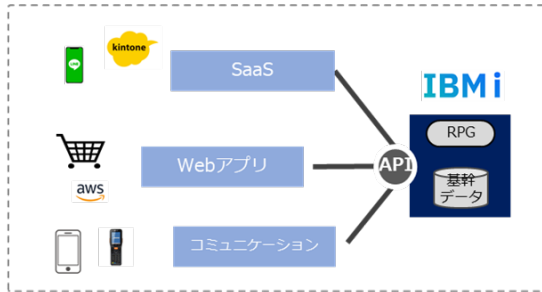
■ 5250のデータ入力を簡素化 ■



郵便番号APIから
住所情報を取得

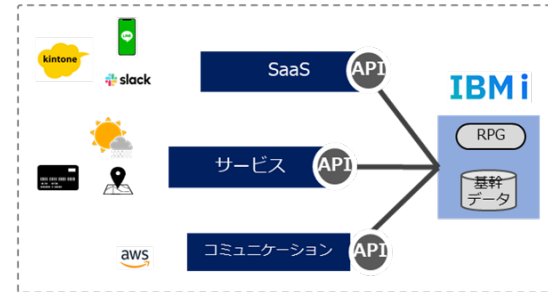
i-Cross APIはAPIを公開する“サーバー”、APIを実行する“クライアント”の両方の機能をはじめ、ニーズに合わせたエディションを用意しております。

IBM i = APIサーバー のパターン



又は

IBM i = APIクライアント のパターン



①IBM i の
ロジック・データ利用

②IBM i を更新

③IBM i から通知

④IBM i にデータ取込

Starter Kit

サーバー化 & クライアント化
特定ソリューション

120,000円

Solution Edition

特定ソリューション

800,000円

Professional Edition

サーバー化

2,400,000円

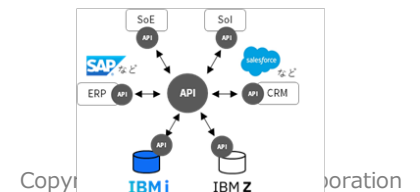
Enterprise Edition

サーバー化 & クライアント化

4,800,000 円



※ 使用制限あり



i-Road Exporter for 楽楽明細 DX業務改革、進んでいますか？

(業務改革ご担当者)

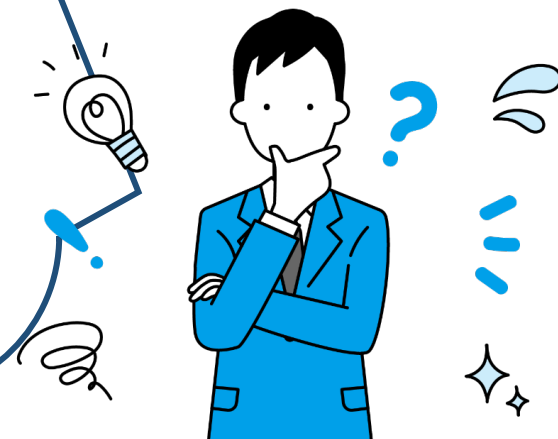
- ① 去年改定された電帳法、今年1月施行から2年の猶予が与えられたが、まだ何も着手出来ていない
- ② 適格請求書(インボイス)発行事業者の登録は終わったが、請求書のフォーム変更にシステム改修費用がかかる
- ③ 経営者からDX推進プロジェクトの費用対効果の可視化を強く言われている

(業務ご担当者)

- ① 郵便局が土曜配達を廃止してから請求書の送付日数が不安
- ② 請求書の封入ダブルチェックに手が取られる
- ③ 取引先から請求書のPDF送付・データ送付の要求が増えた

(システムご担当者)

IBM iからのCSVデータの提供要求が増えたが漏洩リスクが心配



i-Road Exporter for 楽楽明細

お任せください
そのお困りごと一挙解決するソリューションがあります

i-Road Exporter for 楽楽明細



i-Road Exporter for 楽楽明細

- ◇IBM iネイティブのデータをクラウド上の『楽楽明細』に自動連携が可能
- ◇API連携することにより、『楽楽明細』のログインから請求書のWEB公開までのオペレーションをゼロにすることが可能

楽楽明細

- ◇請求書のようなフォームを登録することによりデータとフォームをマージしてPDF化・WEB公開が可能
- ◇取引先は自社の請求書PDFをクラウド保管できるためインボイス制度に対応可能

(対象顧客)

請求書、支払明細書、納品書、領収書などの発行通数

200通以上~/月

※従業員数の目安は30名～2,000名

初期費用

データ定義+コネクタ

550,000円

サービス利用料

※別途楽楽明細の契約が必要です。

18,000円(月額)～

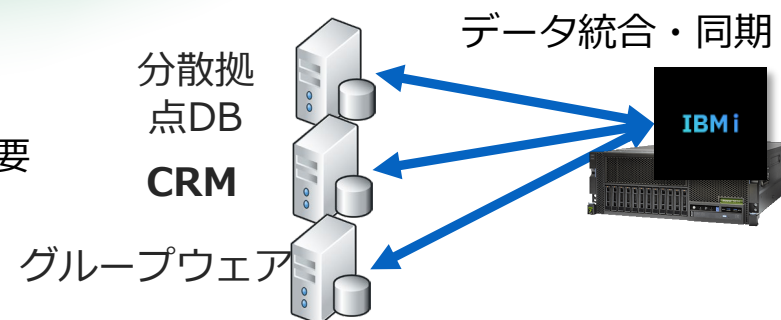
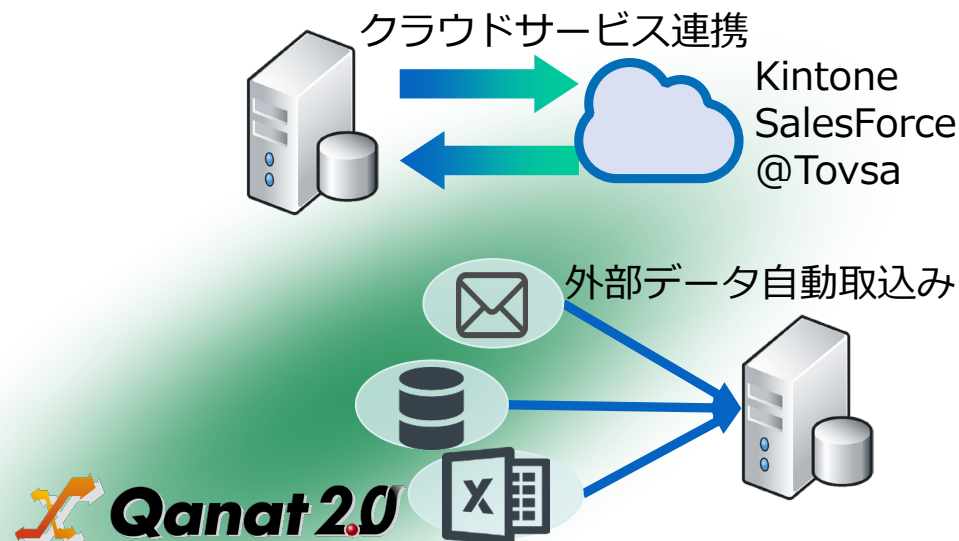
二重入力、変換プログラム改修のお悩み、お任せください！

- 社内システムを活かしながら、新たにクラウドサービスを利用し業務改善したい
- Excel・CSVの受注データ取込みプログラムの改修を効率化したい
- 複数システムを連携し、効率的にデータ活用したい
- 発注・請求等のバックオフィス業務を自動化したい



 **Qanat 2.0** の特長
プログラムレスで連携設定が可能
接続先ごとの個別スキルの取得が不要
※多くの利用事例があります

基準価格 ¥1,728,000～



Qanat2.0

切削工具・磨き工具・治具・測定工具の販売会社の事例
(資本金1,200万円/従業員数：20名)



繁忙期のお客様からの発注納期問合せや
履歴問合せの電話対応に人員の確保や
対応品質の維持が困難。

Qanat2.0を使い基幹システムの
発注情報を夜間バッチでkintoneに反映。
最新情報を共有できるようになった。

課題

Before

- 取引先からの発注前電話問合せが日々500件
- 過去履歴の検索、電話対応の為、問合せの集中時の人員確保も困難

電話が鳴りっぱなし

前回何を頼んだか



あの商品をいつ頼んだか



前回いくらだったか



効果

After

- 取引先がいつでも過去の購入履歴を照会
- 電話対応工数を営業活動に充てて、売上UP



DXの取り掛かりに最適なコミュニケーションツール

MAXHUB V5 V Series

MAXHUBは、カメラ、マイク、スピーカー、手書きタッチパネル、Windows PCが一体化した「次世代型コミュニケーションボード」です。

企業のDX化への意識は非常に高く、コラボレーション市場拡大に合わせ、「コミュニケーションボード」は**DX化の主要なツール**として右肩上がり
に伸びていくことが予想されています。

MAXHUBは「コミュニケーションボード」の**最高峰**として、
Web会議機能、ホワイトボード機能、プレゼンテーション機能を提供し、
「セッティングに手間取りWeb会議が始まらない」、
「音声聞き取りづらく議論が深まらない」
などの**課題をシンプルに解決する最強のコミュニケーションツール**です。



WEB会議



ホワイトボード機能



プレゼンテーション機能



付属のワイヤレス dongle で、
ワンタッチで素早くパソコン
の画面を投影できます。



タイムラグが無く
本物のホワイトボード
のような滑らかな
書き心地です。

Windows10内蔵でzoomやTeamsなど
普段お使いの会議アプリをそのまま
ご利用いただけます。

ニーズをすべて満たす

ALL in ONE インタラクティブパネル

次世代型**ALL in ONE**インタラクティブパネル・・・って何？
を図解で表しております。

世代仕様別 接続機器	第一世代	第二世代	第三世代	次世代
	プロジェクター	大型モニター	電子ホワイトボード	MAXHUB
プロジェクター				
スクリーン				
ホワイトボード				
投影用PC				
WEBカメラ				
スピーカー				
高集音マイク				



10月1日リリース/価格はお問い合わせください。

Copyright 2022 IGUAZU Corporation



各ソリューションの詳細は
イグアス ソリューションポータルにて
<https://www.iguazu-sol.jp/recommend>

■お問い合わせ■
株式会社イグアス
ソリューション営業部
Mail : sol_sup@i-guazu.co.jp